

原因菌・ウイルス別分類表

(*使用上の注意事項は表の最後に記載しています。) 別表

	原因菌・ウイルス	対象	消毒例
類 感	コレラ 細菌性赤痢	糞便	第四級アンモニウム塩(最終濃度0.2~0.5%)、両性界面活性剤(最終濃度0.2~0.5%):排便後に、水洗トイレ槽へ注ぎ、5分以上放置後に流す。(第四級アンモニウム塩(10%)などの原液100mlを水洗トイレ槽へ注ぐ。) *1 使い捨てトイレ:焼却
		ベッドパン(便器)	フラッシュイングディスインフェクター(蒸気を利用した消毒装置、90・1分間の蒸気):メーカー指定の条件で使用。 第四級アンモニウム塩(0.1%)、両性界面活性剤(0.1%):洗浄後に、30分間浸漬 *1 次亜塩素酸ナトリウム(0.05%(500ppm)):洗浄後に30分間浸漬 *2
		洋式トイレの便座 フラッシュバルブ 水道ノブ、ドアノブ	消毒用エタノール、イソプロパノール(70v/v%):清拭
		床頭台 オーバーテーブル 洗面台	第四級アンモニウム塩(0.2%)、両性界面活性剤(0.2%):清拭 *1 消毒用エタノール、イソプロパノール(70v/v%):清拭
		床	第四級アンモニウム塩(0.2%)、両性界面活性剤(0.2%):清拭 *1
		リネン	熱水洗濯(80・10分間) 次亜塩素酸ナトリウム(0.02~0.1%(200~1,000ppm)):30分間浸漬 *2 第四級アンモニウム塩(0.1%)、両性界面活性剤(0.1%):30分間浸漬 *1
		手指	速乾性擦式アルコール製剤:手洗い(石けんと流水)乾燥後に用い、乾燥するまで摩擦する。 速乾性擦式アルコール製剤 グルコン酸クロルヘキシジン(0.2%)含有の消毒用エタノール 第四級アンモニウム塩(0.2%)含有の消毒用エタノール ポビドンヨード(0.5%)含有の消毒用エタノール
染 症	腸チフス(チフス菌) パラチフス (パラチフスA菌)	糞便 尿	第四級アンモニウム塩(最終濃度0.2~0.5%)、両性界面活性剤(最終濃度0.2~0.5%):排便排尿後に、水洗トイレ槽へ注ぎ、5分以上放置後に流す。(第四級アンモニウム塩(10%)などの原液100mlを水洗トイレ槽へ注ぐ。) *1 使い捨てトイレ:焼却
		ベッドパン(便器) 尿器	フラッシュイングディスインフェクター(蒸気を利用した消毒装置、90・1分間の蒸気):メーカー指定の条件で使用。 第四級アンモニウム塩(0.1%)、両性界面活性剤(0.1%):洗浄後に、30分間浸漬 *1 次亜塩素酸ナトリウム(0.05%(500ppm)):洗浄後に30分間浸漬 *2
		洋式トイレの便座 フラッシュバルブ 水道ノブ、ドアノブ	消毒用エタノール、イソプロパノール(70v/v%):清拭
		床頭台 オーバーテーブル 洗面台	第四級アンモニウム塩(0.2%)、両性界面活性剤(0.2%):清拭 *1 消毒用エタノール、イソプロパノール(70v/v%):清拭
		床	第四級アンモニウム塩(0.2%)、両性界面活性剤(0.2%):清拭 *1
		リネン	熱水洗濯(80・10分間) 次亜塩素酸ナトリウム(0.02~0.1%(200~1,000ppm)) :30分間浸漬 *2 第四級アンモニウム塩(0.1%)、両性界面活性剤(0.1%) :30分間浸漬 *1

	原因菌・ウイルス	対象	消毒例
二類 感染症	腸チフス(チフス菌) パラチフス (パラチフスA菌)	手指	速乾性擦式アルコール製剤:手洗い(石けんと流水)乾燥後に用い、乾燥するまで摩擦する。 速乾性擦式アルコール製剤 グルコン酸クロルヘキシジン(0.2%)含有の消毒用エタノール 第四級アンモニウム塩(0.2%)含有の消毒用エタノール ポピドンヨード(0.5%)含有の消毒用エタノール
		糞便	第四級アンモニウム塩(最終濃度0.2~0.5%)、両性界面活性剤(最終濃度0.2~0.5%):排便後に、水洗トイレ槽へ注ぎ、5分以上放置後に流す。*1 使い捨てトイレ:焼却
類 感 染 症	腸管出血性大腸菌 感染症(O157など)	ベッドパン(便器)	ベッドパンウオッシャー(フラッシュイングディスインフェクター(蒸気を利用した消毒装置、90・1分間の蒸気)):メーカー指定の条件で使用。 第四級アンモニウム塩(0.1%):洗浄後に、30分間浸漬 *1 次亜塩素酸ナトリウム(0.05%(500ppm)):洗浄後に30分間浸漬 *2
		洋式トイレの便座 フラッシュバルブ 水道ノブ、ドアノブ	消毒用エタノール、イソプロパノール(70v/v%):清拭
		床頭台 オーバーテーブル 洗面台	第四級アンモニウム塩(0.2%)、両性界面活性剤(0.2%):清拭 *1 消毒用エタノール、イソプロパノール(70v/v%):清拭
		床	第四級アンモニウム塩(0.2%)、両性界面活性剤(0.2%):清拭 *1
		リネン	熱水洗濯(80・10分間) 次亜塩素酸ナトリウム(0.02~0.1%(200~1,000ppm)):すすぎ液に加えて、30分間浸漬 *2 第四級アンモニウム塩(0.1%):30分間浸漬 *1 塩素系漂白剤に浸漬後、水洗いして洗濯
		手指	速乾性擦式アルコール製剤:手洗い(石けんと流水)乾燥後に用い、乾燥するまで摩擦する。 速乾性擦式アルコール製剤 グルコン酸クロルヘキシジン(0.2%)含有の消毒用エタノール 第四級アンモニウム塩(0.2%)含有の消毒用エタノール ポピドンヨード(0.5%)含有の消毒用エタノール
		糞便	次亜塩素酸ナトリウム(0.2~0.5%(2,000~5,000ppm)):排便後に、水洗トイレ槽へ注ぎ、5分以上放置後に流す。*2
類 感 染 症	A型肝炎(HAV) E型肝炎(HEV)	ベッドパン(便器)	フラッシュイングディスインフェクター(蒸気を利用した消毒装置、90・1分間の蒸気):メーカー指定の条件で使用。 次亜塩素酸ナトリウム(0.05~0.1%(500~1,000ppm)):洗浄後に、30分間浸漬 *2
		洋式トイレの便座 フラッシュバルブ 水道ノブ、ドアノブ	消毒用エタノール、イソプロパノール(70v/v%):清拭
		床頭台 オーバーテーブル	次亜塩素酸ナトリウム(0.05%(500ppm)):清拭 *2 消毒用エタノール、イソプロパノール(70v/v%):清拭
		床	次亜塩素酸ナトリウム(0.05%(500ppm)):清拭 *2
		リネン	熱水洗濯(80・10分間) 次亜塩素酸ナトリウム(0.05~0.1%(500~1,000ppm)):30分間浸漬 *2
		食器	次亜塩素酸ナトリウム(0.05~0.1%(500~1,000ppm)):30分間浸漬 *2 熱水処理(80・10分間)

	原因菌・ウイルス	対象	消毒例
四	A型肝炎(HAV) E型肝炎(HEV)	診療器具類	ウオッシャー・ディスインフェクター(熱水を利用した消毒装置、93・10分間の熱水):メーカー指定の条件で使用。
		内視鏡	グルタラール、フタラール、過酢酸を使用する。
類		手指	速乾性擦式アルコール製剤:手洗い(石けんと流水)乾燥後に用い、乾燥するまで摩擦する。 速乾性擦式アルコール製剤 グルコン酸クロルヘキシジン(0.2%)含有の消毒用エタノール 第四級アンモニウム塩(0.2%)含有の消毒用エタノール ポピドンヨード(0.5%)含有の消毒用エタノール
		クーリングタワー(冷却塔)	抗レジオネラ剤を使用する。 塩素(5~10ppm)、過酸化水素(2~4%):2~3時間循環
感	レジオネラ症	シャワー設備 湯設備	熱湯、塩素消毒が主流。 末端の放出温度を65以上で5分以上流し、蛇口での残留塩素濃度を10ppm以上とする。(その後蛇口での水温は50以上あるいは20以下とし、残留塩素濃度を1~2ppmに維持する。)
		ベッドパン(便器)	フラッシュイング・ディスインフェクター(蒸気を利用した消毒装置、90・1分間の蒸気):メーカー指定の条件で使用。 次亜塩素酸ナトリウム(0.05~0.1%(500~1,000ppm)):洗浄後に、30分間浸漬 *2
染		洋式トイレの便座 フラッシュバルブ 水道ノブ、ドアノブ	消毒用エタノール:清拭
		リネン	熱水洗濯(80・10分間) 次亜塩素酸ナトリウム(0.02%(200ppm)):洗浄後に5分以上の浸漬、その後水洗い。 *2
症		ネプライザー	次亜塩素酸ナトリウム(0.01~0.02%(100~200ppm)):1時間浸漬 *2 浸漬後は食器乾燥機などで乾燥する。
		内視鏡	グルタラール、フタラール、過酢酸を使用する。
五	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 (MRSA)	手指	速乾性擦式アルコール製剤:手洗い(石けんと流水)乾燥後に用い、乾燥するまで摩擦する。 速乾性擦式アルコール製剤 グルコン酸クロルヘキシジン(0.2%)含有の消毒用エタノール 第四級アンモニウム塩(0.2%)含有の消毒用エタノール ポピドンヨード(0.5%)含有の消毒用エタノール
		ベッドパン(便器)	ベッドパンウオッシャー(フラッシュイング・ディスインフェクター(蒸気を利用した消毒装置、90・1分間の蒸気)):メーカー指定の条件で使用。 両性界面活性剤(0.5%):洗浄後に、30分間浸漬
類		洋式トイレの便座 フラッシュバルブ 水道ノブ、ドアノブ カート	消毒用エタノール:清拭
		床頭台 オーバーテーブル 処置台	第四級アンモニウム塩(0.2~0.5%)、両性界面活性剤(0.2~0.5%): 清拭 *1
感		床	第四級アンモニウム塩(0.2~0.5%)、両性界面活性剤(0.2~0.5%): 清拭 *1
		症	

	原因菌・ウイルス	対象	消毒例
五	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 (MRSA)	血圧計 点滴スタンド	消毒用エタノール:清拭
類		ネブライザー	超音波式 次亜塩素酸ナトリウム(0.01%(100ppm)):1時間浸漬 * 2 ジェット式 温水浸漬(70℃・1分以上)
感		内視鏡	グルタラル、フタル、過酢酸を使用する。
染		器具	第四級アンモニウム塩(0.2~0.5%)、両性界面活性剤(0.2~0.5%)、 グルコン酸クロルヘキシジン(0.2~0.5%)、次亜塩素酸ナトリウム(0.01~0.02%(100~200ppm)):60分間浸漬 * 1、* 2 消毒用エタノール:清拭
症		リネン	水溶性ランドリーバッグか指定のビニール袋に入れて運搬する。 熱水洗濯(80℃・10分間) 次亜塩素酸ナトリウム(0.01~0.02%(100~200ppm)):通常の洗濯を行った後、すすぎ水に加えて、5分間浸漬 * 2
		浴槽	両性界面活性剤(0.2~0.5%):清拭後、温水でリンス
		食器類	通常の処理(熱水洗浄器) 次亜塩素酸ナトリウム(0.02%(200ppm)):洗浄後、5分間浸漬 * 2
	手指	入室時、退室時に手指消毒を行う。 速乾性擦式アルコール製剤:手洗い(石けんと流水)乾燥後に用い、乾燥するまで摩擦する。 速乾性擦式アルコール製剤 グルコン酸クロルヘキシジン(0.2%)含有の消毒用エタノール 第四級アンモニウム塩(0.2%)含有の消毒用エタノール ポピドンヨード(0.5%)含有の消毒用エタノール スクラブ製剤:グルコン酸クロルヘキシジン(4%)、ポピドンヨード(7.5%)	
	感染性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス 他)	手指	エタノール、第四級アンモニウム塩はあまり効果がない。(ノロウイルス) 石けんを用いた十分な手洗いが対策の中心となるが、手洗い後は速乾性擦式アルコール製剤で消毒する。 速乾性擦式アルコール製剤:手洗い(石けんと流水)乾燥後に用い、乾燥するまで摩擦する。 速乾性擦式アルコール製剤 グルコン酸クロルヘキシジン(0.2%)含有の消毒用エタノール 第四級アンモニウム塩(0.2%)含有の消毒用エタノール ポピドンヨード(0.5%)含有の消毒用エタノール
		食器 調理器具	ふきん、タオル 煮沸消毒(100℃前後・5分以上) まな板、庖丁 煮沸消毒(85℃以上・1分以上) 次亜塩素酸ナトリウム(0.02%(200ppm)):洗浄後に、10分以上浸漬 * 2
		ベッドパン(便器)	ベッドパンウォッシャー(フラッシュイングディスインフェクター(蒸気を利用した消毒装置, 90℃・1分間の蒸気)):メーカー指定の条件で使用。 次亜塩素酸ナトリウム(0.5%(5,000ppm)):洗浄後に、清拭 * 2
		吐物や便で汚染された壁、床、ドアノブなど	次亜塩素酸ナトリウム(0.5%(5,000ppm)):清拭 * 2
		患者が手を触れる箇所(トイレ、手洗いの蛇口、手すり、ドアノブなど)	次亜塩素酸ナトリウム(0.1%(1,000ppm)):清拭 * 2

	原因菌・ウイルス	対象	消毒例
五	感染性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス 他)	リネン	熱水洗濯(80・10分間) 次亜塩素酸ナトリウム(0.1%(1,000ppm)):洗浄後、30分間浸漬 *2
	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く、A型、B型、C型)		消毒・衛生管理については、特別な扱いは要しない。
類	肝炎ウイルス(B型肝炎、C型肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)、エイズウイルス(後天性免疫不全症候群))	ベッドパン(便器)	下血、血便時には、 次亜塩素酸ナトリウム(0.1%(1,000ppm)):30分~1時間浸漬 *2 グルタラル(2%):30分~1時間浸漬 *3
		床環境	血液汚染時には、 次亜塩素酸ナトリウム(1%(10,000ppm)):清拭 *2 次亜塩素酸ナトリウム(0.5%(5,000ppm)):注いで、30分間放置 *2 わずかな汚染の場合には、 次亜塩素酸ナトリウム(0.1%(1,000ppm)):清拭 *2
		テーブル ドアノブなど	消毒用エタノール:定期的に清拭
		リネン	血液汚染のあるリネン類は、水溶性ランドリーバッグなどに密封して運搬する。 熱水洗濯(80・10分間以上) 次亜塩素酸ナトリウム(0.1%(1,000ppm)):30分間浸漬 *2
		手指	流水と石けんによる手洗い後に、 速乾性擦式エタノールローション:手指消毒(乾燥するまで摩擦) 速乾性擦式アルコール製剤 グルコン酸クロルヘキシジン(0.2%)含有の消毒用エタノール 第四級アンモニウム塩(0.2%)含有の消毒用エタノール ポビドンヨード(0.5%)含有の消毒用エタノール 消毒用エタノール、ポビドンヨードを用いる。
		器具類	グルタラル(2%):30分~1時間浸漬(血液付着物は消毒前の水洗いが重要) *3 ウォッシャーディスインフェクター(熱水を利用した消毒装置、93・10分間の熱水):メーカー指定の条件で使用。
		食器	次亜塩素酸ナトリウム(0.1%(1,000ppm)):血液が付着したものは、30分間浸漬 *2 熱水処理(80・10分間)
		内視鏡	グルタラル(2%):十分な洗浄を行った後に、20分間以上浸漬 *3
		カメラ 顕微鏡	消毒用エタノール:清拭(2回) グルタラル(2%):清拭 *3
		ガラス製品 プラスチック製品	グルタラル(2%):30分間~1時間浸漬 *3 消毒用エタノール:1時間浸漬 次亜塩素酸ナトリウム(0.1~0.5%(1,000~5,000ppm)):30分間浸漬 *2
症	細菌性食中毒(サルモネラ属菌、ブドウ球菌、ポツリヌス菌、腸炎ピブリオ、カンピロバクターなど)	手指	速乾性擦式アルコール製剤:手洗い(石けんと流水)乾燥後に用い、乾燥するまで摩擦する。 速乾性擦式アルコール製剤 グルコン酸クロルヘキシジン(0.2%)含有の消毒用エタノール 第四級アンモニウム塩(0.2%)含有の消毒用エタノール ポビドンヨード(0.5%)含有の消毒用エタノール
		食器 調理器具	ふきん、タオル:煮沸消毒(100 前後・5分以上) まな板、庖丁:煮沸消毒(80 前後・5分以上) まな板、ふきん、庖丁など:洗浄後、次亜塩素酸ナトリウム(0.02%(200ppm))に5分間以上浸漬 *2
中			
毒			

	原因菌・ウイルス	対 象	消 毒 例
食 中 毒	細菌性食中毒(サルモネラ属菌、ブドウ球菌、ポツリヌス菌、腸炎ピブリオ、カンピロバクターなど)	糞便	第四級アンモニウム塩(最終濃度0.2~0.5%)、両性界面活性剤(最終濃度0.2~0.5%):排便後に、水洗 トイレ槽へ注ぎ、5分以上放置後に流す。 *1 使い捨てトイレ:焼却
		ベッドパン(便器)	ベッドパンウオッシャー(フラッシュイングディスインフェクター(蒸気を利用した消毒装置、90・1分間の蒸気)):メーカー指定の条件で使用。 第四級アンモニウム塩(0.1%):洗浄後に、30分間浸漬 *1 次亜塩素酸ナトリウム(0.05%(500ppm)):洗浄後に30分間浸漬 *2
		洋式トイレの便座 フラッシュバルブ 水道ノブ、ドアノブ	消毒用エタノール:清拭
		床頭台 オーバーテーブル 洗面台	第四級アンモニウム塩(0.2%)、両性界面活性剤(0.2%):清拭 *1 消毒用エタノール:清拭
		床	第四級アンモニウム塩(0.2%)、両性界面活性剤(0.2%):清拭 *1
		寝具 リネン類 寝衣	熱水洗濯(80・10分間) 次亜塩素酸ナトリウム(0.02~0.1%(200~1,000ppm)):すすぎ液に加えて、30分間浸漬 *2
毒 そ の 他	結核菌	手指	通常の手洗い時間内では十分な効果を発揮できないので、水道水と石けんによる機械的除去が重要となる。 速乾性擦式アルコール製剤:手洗い(石けんと流水)乾燥後に用い、乾燥するまで摩擦する。 速乾性擦式アルコール製剤 グルコン酸クロルヘキシジン(0.2%)含有の消毒用エタノール 第四級アンモニウム塩(0.2%)含有の消毒用エタノール ポピドンヨード(0.5%)含有の消毒用エタノール 消毒用エタノールを用いる。
		食器	特別な扱いは要しない。
		寝具 リネン類 寝衣	熱水洗濯(80・10分間) 洗濯できないものは、紫外線殺菌灯、日光消毒:2~3時間
		器具	グルタラル(2%):30分間~1時間浸漬 *3 次亜塩素酸ナトリウム(0.1%(1,000ppm)):30分間~1時間浸漬 *2 両性界面活性剤(0.5%):1~2時間浸漬
		環境(病室など)	両性界面活性剤(0.5%):清拭 次亜塩素酸ナトリウム(0.1%(1,000ppm)):清拭 *2 消毒用エタノール:清拭
		喀痰	焼却 クレゾール石けん(20~30倍希釈):喀痰の10倍量以上の容量で、2時間接触 次亜塩素酸ナトリウム(1%(10,000ppm)):喀痰の10倍量以上の容量で、2時間接触 *2

参考 皮膚感染等(疥癬、シラミ)と治療薬等例は、以下の表のとおりです。

別表

	皮膚感染等	対 象	治 療 薬 等 例
その他	疥 癬	全身	<p>ストロメクトール錠3mg(イベルメクチン):イベルメクチンとして体重1kgあたり約200μgを1回ないし2回経口投与する。(水とともに服用)</p> <p>オイラックス軟膏(クロタミトン10%軟膏):入浴後頸部より下、全身に塗布する。10~14日間塗布。ムトーハップ浴を併用すると効果的である。</p> <p>六一〇ハップ(610ハップ、ムトーハップ):入浴前に、お湯180Lに対し、13~17g入れる。(皮膚を刺激してかゆくなることもある。)</p> <p>1% -BHC軟膏(非医薬品(自家製剤品、試薬特級 -BHCを使用):ノルウェー疥癬患者に1回20g、頸部より下、全身に塗布し、6時間後洗い流す。1週間後に再度塗布する。(卵には効果不十分なので、必ずヒゼンダニの生存を確認してから再度塗布すること。)</p> <p>その他の日はオイラックス軟膏を塗布する。</p>
	アタマジラミ コロモジラミ ケジラミ	頭髪	<p>スミスリンパウダー:1回量7g程度(おおよその目安は、キャップ山盛り1杯)</p> <p>使用法: 手やくし等でシラミの潜んでいる場所に十分いきわたるようにする。 散布して1時間放置した後に水またはぬるま湯、洗髪用シャンプー等で十分洗い流す。 この操作を1日1回、3日に一度ずつ(2日おきに)3~4回繰り返す。</p> <p>スミスリンシャンプー:水またはぬるま湯で予め濡らし、10~20ml程度を用い、毛の生え際に十分いきわたるように、また全体に均等になるようにシャンプーする。シャンプー後5分間放置した後、水またはぬるま湯で十分洗い流す。この操作を1日1回、3日に一度ずつ(2日おきに)3~4回繰り返す。</p>
	下着類 寝具類 畳、床等	陰毛	<p>スミスリンパウダー:1回量2g程度(おおよその目安は、キャップのねじ溝の下部まで)</p> <p>使用法:頭髪と同様に行う。</p> <p>スミスリンシャンプー:水またはぬるま湯で予め濡らし、3~5ml程度を用い、毛の生え際に十分いきわたるように、また全体に均等になるようにシャンプーする。シャンプー後5分間放置した後、水またはぬるま湯で十分洗い流す。この操作を1日1回、3日に一度ずつ(2日おきに)3~4回繰り返す。</p> <p>スミスリンパウダー:1平方メートルあたり、15g程度を散布する。</p>

使用に際しては、該当製品の添付文書や説明書などを参照し、用法・用量、使用上の注意等を必ず確認すること。

主な注意事項

* 1	第四級アンモニウム塩	<ul style="list-style-type: none"> ・逆性石けん、陽性石けんと呼ばれる。 ・陰イオン界面活性剤である石けんや陰イオン性残留物と混合すると殺菌力は消失する。
* 2	次亜塩素酸ナトリウム	<ul style="list-style-type: none"> ・金属腐食性がある。 ・脱色作用がある。 ・塩素ガスが粘膜を刺激する。 ・換気を行う。 ・保護メガネを着用する。 ・ゴム手袋やプラスチックエプロンを着用する。 (特に高濃度液(1%以上)使用時) ・酸性物質(洗剤、漂白剤など)と混合すると塩素ガスが発生するので危険である。 ・希釈液は不安定なため、用事調製する。
* 3	グルタラール	<ul style="list-style-type: none"> ・毒性が高い。 (蒸気が粘膜を刺激し、液の付着で化学熱傷が生じる。) ・蒸気が眼や呼吸器系の粘膜を刺激する。 ・換気を行う。 ・グルタラール用マスクや保護メガネを着用する。 ・手袋やプラスチックエプロンを着用する。

使用濃度に関し特別の断わりのないものはw/v%である。

消毒薬は原則として単独で使用し、混合しないこと。ただし、エタノールやイソプロパノールは殺菌力を強めるため、第四級アンモニウム塩等と混合して使用することがある。

使用に際しては、該当製品の添付文書や説明書などを参照し、適用、調製法、滅菌製剤・非滅菌製剤、使用上の注意等を必ず確認すること。